

昭和十三年度

鮭鱒孵化事業報告

第五冊

北海道鮭鱒孵化場

目次

昭和十三年度事業計劃	一
昭和十三年度事業成績	五
一、鮭孵化事業	五
(一) 親魚捕獲及採卵	五
(二) 孵化及放流	六
二、鱒孵化事業	一〇
(一) 親魚捕獲及採卵	一〇
(二) 孵化及放流	一六
三、姫鱒孵化事業	四〇
四、害魚驅除	四〇
五、種卵配付及事業用種卵ノ移殖	四一
(一) 種卵配付	四一
(二) 事業用種卵ノ移殖	四三
六、試驗	四四



場支後國場化鯿鮭道海北



場支島渡場化鯿鮭道海北

(一)	事業打合會	六三
(二)	其ノ他	六三
(一)	講習及講話	六二
(一)	指導	六一
(一)	指導及講習ノ講話	六一
(二)	水族ニ關スル調査	五九
(一)	水面利用ニ關スル調査	五五
七、調	査	五五
(二)	淡水水族ニ關スル試験	四九
(一)	孵化事業ニ關スル試験	四四

位置 國後郡泊村大字東沸村
創立 大正五年七月二十日

建築物

廳 舍 一五・五坪 木造平家建
孵化室 七二・五坪 〃
官 舍 五三坪 〃

養魚池

鮭鱒稚魚池 第一 二六四坪
第二 五〇坪

位置 山越郡八雲町大字八雲村字セイヨウベツ
創立 明治三十七年

建築物

廳 舍 六・五坪 木造平家建
孵化室 七八坪 〃
倉 庫 一二坪 木造中二階建
官 舍 一八坪 木造平家建

養魚池

鮭鱒稚魚池 四〇四坪

昭和十三年度事業計劃

一、鮭鱒孵化事業

昭和十三年度本場鮭鱒孵化事業計劃ハ鮭三億五千萬粒ヨリ三億一千五百萬尾、鱒一億三千五百萬粒ヨリ一億二千二百五十萬尾、姫鱒二百萬粒ヨリ一百八十萬尾ヲ孵化放流ノ豫定ニシテ、其ノ内譯ヲ示セバ左ノ如シ。

場	名	本場		支場		事業場	鮭	鱒	摘	要		
		本場	支場	本場	支場							
		千歳	尻別	朱太	敷生	勇拂	新冠	染退	三石	元川	幌浦	天鹽
		八、〇〇〇	二〇〇	三〇〇	五〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	七〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇
		七、一〇〇	一八〇	二七〇	四〇〇	一八〇	九〇	九〇	六〇〇	九〇	一八〇	三六〇
		五	五	五	二〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
		五	五	五	一八〇	一八〇	一八〇	一八〇	一八〇	一八〇	一八〇	一八〇
		放流數ハ鮭鱒共採卵數ノ九〇%以下同										

二、其ノ他ノ事業

右ノ外害魚驅除、各種試験、調査、種卵配付、講習、講話及指導等ヲナシ、本事業ノ効果ヲ確保スルト共ニ、本事業上必要ナル基礎的事項ノ闡明並ニ道内淡水水面利用上必要ナル水族ノ蕃殖ニ貢獻セントス。

昭和十三年度事業成績

一、鮭 孵 化 事 業

本年度鮭人工孵化實績ハ採卵數三億五千一百四十三萬六千五百粒ニシテ、豫定計劃ニ對シ一〇〇・四%孵化放流率ニ對シ九六・九%ノ成績ヲ收メ得タリ。

(一) 親魚捕獲及採卵

本年度鮭親魚捕獲場ハ豐平川對雁外百十九ヶ所ニシテ風蓮事業場所屬姉別第二捕獲場ノ九月一日ヲ始メトシ漸時捕獲ニ着手シ、三月二十日虹別支場所屬シユワンプト捕獲場ヲ最後トシテ終了セリ。此ノ間ニ於ケル捕獲總數雌二十萬七千二百八尾、雄三十一萬七千五百五十五尾、計五十二萬四千二百六十三尾ニシテ、之ヲ前年度ニ比スレバ雌ニ於テ五千三百三十三尾、雄ニ於テ六千八百五十七尾、計一萬二千一百九十尾ノ減少ヲ示セリ。

前記捕獲親魚中成熟魚ハ直ニ採卵ニ供シ、未熟魚ハ極力蓄養セシメ採卵セリ、捕獲親魚中採卵ニ供シタルモノ雌十五萬二千七十九尾、雄八萬六千二百二十九尾、計二十三萬八千三百八尾ニシテ、之ヨリ三億五千一百四十三萬六千五百粒ヲ採卵セリ、之ヲ前年度ニ比スレバ一千一百一萬四千四百粒ノ減少トナレリ、以上ニヨリテ見レベ捕獲雌親魚數ニ對スル採卵用雌親魚數ノ割合ハ七三・三%、雌一尾ヨリノ平均採卵數二千三百十一粒ニ當レリ。
成績左表ノ如シ。

鮭親魚捕獲採卵成績表

- 9 -

- 8 -

別當賀	ノコベリ	然計	當帳計	標津	伊茶仁	武佐	伊茶仁	茶志骨	忠類第一
九〇〇	七三	三、七三	二、五	一、七六	二、七三	一、四二	一、四二	六〇	一、八六二
一、二七五	六八	五、七四	三、七四	二、一五	二、九七	二、二五	一、八五〇	八六	三、二七六
二、二七五	一四一	九、五五	六〇九	三、八二	五、九〇	二、七六	三、五一	一四六	五、三八
八三〇	六四	二、九一六	一六六	一、四八五	一、八六〇	六四〇	一、三〇	一一	四二一
七四六	五二	二、六〇八	一〇〇	九二	一、二五	三、九四	六八	八	二七一
一、五七六	一一六	五、五四	二六六	二、四〇六	二、九五	一、三四	一、七九八	一九	六九二
一、五七七、五〇〇	九、〇〇〇	五、一九七、五〇〇	四〇〇、〇〇〇	二、八三七、五〇〇	三、七二、五〇〇	一、五五、〇〇〇	二、七八、五〇〇	三五、〇〇〇	一、〇一〇、〇〇〇
九・二	八・七	七・三	七・六	八・五	八・七	六・九	八・七	八・三	三・六
一、九〇一	一、四八四	一、七八二	二、四〇〇	一、九一一	二、〇四三	二、三九八	二、四六二	二、二七三	二、三九九
一、九	三、九	一、〇一	一、〇一	一、〇一	一、〇一	一、〇一	一、〇一	一、〇一	一、〇一

標津川橋	薫別計	サキムイ	古多	植志	澁志	羅白	春刈古丹	計	北見	虹別管内計
五、五一	九、八三	六、七六	二、九三	一、三三	八二	九、三六	六、三	六、七〇	一、三七	三、六、三七五
一〇、八〇〇	一、七、八八	一、四二	三、七四	一、六四	一、四一	二、一四七	五〇	一、三三	六、三四	七、八六五
一六、五一	二、四六五	二、三五	六、六七	二、九六	二、三	三〇、八〇六	八九	一、九二	三、四七九	一〇、八、二四〇
二、三三五	四、四八	五、九四	一、七	五、八八	六四	五、九〇五	二八	三八〇	一、〇一四	二、三、三六五
一、三三四	三、六八	四、八一	一、三	四、七	四六	四、七五	一三	一七五	二、五	二、五、三九
三、五九	八、一六〇	一、〇五五	三、一〇	一、〇五五	一、一〇	一〇、六八〇	四一	五五五	一、四一五	三、七、六八四
五、四〇〇、〇〇〇	一〇、二六、〇〇〇	一、三〇〇、〇〇〇	三、九〇、〇〇〇	一、二四〇、〇〇〇	一、四〇、〇〇〇	一三、三〇、〇〇〇	五〇、〇〇〇	一、〇五、〇〇〇	二、四七、五〇〇	五〇、一五五、〇〇〇
三・七	六・二	六・七	六・四	四・四	七・八〇	三・〇	七・八	五・七	八・〇	六・五
二、四四〇	二、二九	二、一八九	二、一〇九	二、一〇九	二、一〇九	二、三六	一、七六	二、六六七	二、四三四	二、三、四四
三、九	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇

有 期 有 期	別 飛 ア ン コ ロ 川	當 路 當 路 沼	比 良 糸 取 用	擇 提 管 內 計	渡 鳥 第 一	知 內 第 一	利 別 第 一
計	計	計	計	計	計	計	計
一、八五四	九、九〇〇	一〇、九六〇	二、二〇〇	二、五〇一	四、三六一	一、五二九	二、二二〇
四、四九七	二、一〇〇	一三、九一八	四、四三三	四、九一五	二、七、八八	三、四〇〇	三、七三三
六、三五一	三、一〇〇	二四、八七八	六、六九三	七、四二六	一七六、四三六	四、九五九	五、五九三
一、五九八	七、九九五	六、八八七	二、二二四	二、三五一	四、七五五	一、四〇九	一、二二三
八五八	八、三〇五	四、五一	一、〇九七	二、〇九七	二九、九六三	五、六四	二、八二
二、四六六	一五、五〇〇	二、四〇八	四、〇三	四、四四九	七五、七四八	一、九七三	一、四九四
三、三九七、五〇〇	一四、〇〇〇、〇〇〇	一六、〇〇〇、〇〇〇	四、〇〇〇、〇〇〇	五、一〇〇、〇〇〇	九、五〇〇、〇〇〇	四、〇〇七、〇〇〇	三、三三七、〇〇〇
八、三	七、二二	六、三九	九、四〇	九、四〇	七、八九	九、二八	五、四六
二、一〇一	一、九四六	二、三三	二、一六六	二、一六六	二、〇七九	二、八八六	二、七五一
三、二、九一	二、一、二五	三、二、三	三、二、三	三、二、三	三、二、三	三、二、三	三、二、三

國 後 管 內 計	擇 留 別 川	老 門 計 川	羅 白 計 沼	年 萌 計 湖	紗 那 計 川	大 計 川	一 ノ 段	振 ノ 別	奧 ノ 川
一四、五〇七	二、九九二	四、三九五	三、七六六	四、二六七	四、五八二	一、九四一	九、一六八	三、三〇	一、七三
一五、〇〇九	三、九八三	六、九八八	八、九五四	一〇、三三七	一〇、九四〇	四、四九九	一、九、三四	六、四八八	三、八、三二
二九、五二六	六、九八五	一一、三九三	一二、七二〇	一四、六〇四	一五、五三三	六、四四〇	二、八五四	一〇、二五八	五、五七七
二、〇六六	二、五八八	三、五五九	三、五五二	二、一〇〇	二、三三七	一、六三三	八、一〇〇	二、八三七	一、五〇五
七、〇三一	一、二二九	一、七二八	一、七五六	一、二六三	一、三四〇	八、六五	四、一七八	一、四八七	八、〇四三
一九、〇六七	三、七六七	五、二七七	五、二六七	三、四四五	三、六三七	二、四九八	三、三〇八	四、三四四	三、五五九
二、九、五九〇〇〇	五、三三七、〇〇〇	六、九三三、〇〇〇	八、四五四、〇〇〇	四、〇〇〇、〇〇〇	四、二五〇、〇〇〇	三、八四〇、〇〇〇	一八、九四〇、〇〇〇	六、六九二、五〇〇	三、五五〇、〇〇〇
八三〇	八五八	六九、九	八〇、八	五、三	五〇、六	八四、一	八八、七	八六、三	八七、四
一、九八六	二、〇〇〇	一、八一	一、九五	一、八二六	一、八三四	二、三三	二、三三〇	二、三三〇	二、三三〇
三、二、一五七	三、二、一五七	三、二、一五七	三、二、一五七	三、二、一五七	三、二、一五七	三、二、一五七	三、二、一五七	三、二、一五七	三、二、一五七

合 計	渡島管内計	厚澤部	天ノ川
第 五 計	第 六 計	第 一 計	第 二 計
一九九	三三	七三三	一、八三三
二〇七	二二	一、一〇九	一、九〇〇
四〇六	五五	一、一五三	三、八三三
一九九	三二	二、二六二	一、四九七
八八	一五	五八三	七五六
二八七	四七	八七九	二、五三三
五四七、五〇〇	八〇、〇〇〇	一、四三三、〇〇〇	三、五九三、〇〇〇
一〇〇、〇	一〇〇、〇	八〇、六	八、七
二、七五一	二、五〇〇	二、四二四	二、四〇〇
三〇、一八	三、一八四	二、三八五	三、三三
二、六五九	二、四六六	二、六五九	二、五〇〇
二、三一	二、三一	二、三一	二、三一

(二) 孵化及放流

前記採卵數ノ中ヨリ各種供試卵一百二十五萬一千粒、分與卵五十六萬四千粒、事業場外移植三百萬粒、孵化室倒潰ニ依ル死卵二百九十五萬七千五百粒ヲ除キ三億四千三百六十六萬四千粒ニ對スル死卵數三千二百三十四萬一千八百七十六粒ニシテ之ヲ除ク三億一千一百三十二萬二千一百二十四尾ヲ孵化セリ、尙孵化率九〇・五%ニ當レリ、稚魚ハ養魚池、孵化槽等ニ於テ飼育シ、健全期ニ達シタルモノヨリ順次河川ノ狀況ニ應ジテ放流セリ、而シテ放流稚

魚保護ノタメ隨時沿川ヲ巡視シ保護取締ヲナセリ。
成績ハ左表ノ如シ。

鮭之部

場名	採卵數 (粒)	收容卵數 (粒)	死卵數 (粒)	孵出尾數 (尾)	孵化率 (%)	放流數 (尾)	放流 至月日	摘	要
本場	二,九五,二〇〇	三四〇,二〇〇	二八,〇〇〇	三二,二〇〇	九一・七	三〇,一〇〇	五,三〇	二,四四五,〇〇〇粒	千歳へ移殖
千歳	六〇,六二,五〇〇	六〇,一七,五〇〇 二〇,〇〇〇 二,四五五,〇〇〇	四,九〇,二〇〇 三三三,〇〇〇 一,〇九八,八〇〇	五五,三七,三七 一,七七八,〇〇〇 一,三五五,二〇〇	九一・八 八八・九 五五・一	五四七〇,〇〇〇 一,七四三,五〇〇 四三,一五〇,〇〇〇	五,二五 六,一二	二,〇〇〇,〇〇〇粒 二,四五五,〇〇〇粒 四〇,〇〇〇粒 八〇,〇〇〇粒	北見ヨリ移殖 狩ヨリ移殖 分與 供試
尻別	二,五四,〇〇〇	二,五四五,〇〇〇	二四五,六〇〇	二,一九九,三〇〇	九〇・三	二,一九九,二〇〇	三,三二		
朱太	四三,四七,五〇〇	四三,三七,五〇〇	三九二,三〇〇	四〇,〇一八,三〇〇	九二・四	四〇,〇一六,七五〇	三,三〇		
敷生	二,五六,六〇〇	二,五六六,四〇〇	一九五,三〇〇	二,三六一,〇〇〇	九二・三	二,三五六,〇〇〇	二,一五		
勇拂	一,〇七九,五〇〇	一,〇七九,五〇〇	五九,六六六	一,〇一九,八三四	九四・四	一,〇一六,〇〇〇	三,三五		
新冠	三三二,五〇〇	三三二,五〇〇	一八,六四一	三三三,八九九	九四・四	二七八,八五九	三,二二		
染退	二,一七〇,〇〇〇	二,一七〇,〇〇〇	二三五,〇〇〇	一,九三五,〇〇〇	八九・一	一,〇〇〇,〇〇〇	三,一七		
三石	七五〇,〇〇〇	七五〇,〇〇〇	七〇,四〇〇	六六九,六〇〇	九〇・〇	六六九,六〇〇	四,二五		
元浦川	七二七,五〇〇	七二七,五〇〇	五六,二四〇	六六一,二六〇	九二・〇	六六一,二六〇	三,一五		
幌別	一,四一〇,〇〇〇	一,四一〇,〇〇〇	一三八,四〇〇	一,二七二,六〇〇	九〇・一	一,一三三,四〇〇	五,三一		

岩尾別 (移植卵)	常呂	興部	幌內	渡島	知内	利別	厚澤部	天ノ川	國後	二木城	溫根沼	音根別	泊捉	擇捉	老門	羅白
六三〇,〇〇〇	一三〇,〇〇〇	七五,〇〇〇	九,五〇〇,〇〇〇	四,二八八,〇〇〇	三,九六五,〇〇〇	三,五九三,〇〇〇	三,五七,〇〇〇	八,六七五,〇〇〇	一〇,〇一〇,〇〇〇	一〇,〇一〇,〇〇〇	一〇,〇一〇,〇〇〇	二七五,〇〇〇	一三六,九六〇	六,九三,〇〇〇	八,四〇五,〇〇〇	四,七五〇,〇〇〇
五,〇〇〇,〇〇〇	一,一〇,〇〇〇	二,三五,〇〇〇	九,四八〇,〇〇〇	三,二八八,〇〇〇	三,九六五,〇〇〇	三,〇九三,〇〇〇	一,〇三七,五〇〇	八,六七五,〇〇〇	一〇,〇一〇,〇〇〇	一〇,〇一〇,〇〇〇	一〇,〇一〇,〇〇〇	二七五,〇〇〇	一三六,九六〇	六,九三,〇〇〇	八,四〇五,〇〇〇	四,七五〇,〇〇〇
七四,〇〇〇	三三,七五〇	一五,〇〇〇	九,〇〇〇,〇〇〇	一七八,三七九	三,〇二二,五九九	六,〇一,五〇〇	四〇,九四七	四六,九六〇	七〇,七五〇	六三,八〇〇	一三,一〇五	六七,八二〇	四八,五八〇	四九,四三〇	一六,一四〇	四,六三,八六〇
四三,〇〇〇	五,九四六,二五〇	九七四,一五〇	二,〇〇九,七〇〇	八,五〇〇,〇〇〇	三,一〇九,六二二	二,四九一,五〇〇	九六,五五三	八,二四八,〇四〇	九,三三三,五〇〇	一,〇〇二,五〇〇	二,六三三,九五〇	一,三二二,七八〇	六,四七二,〇〇〇	七,九〇七,〇〇〇	四,六三,八六〇	九七,五〇〇
八五,二	八〇,八	九一,二	九,五	九四,三	九二,四	八〇,五	九六,〇	九五,一	九二,九	九四,〇	九五,三	九五,二	九三,〇	九四,二	九七,五	四,四九四,八〇〇
三,三	五,八	五,五	四,〇〇	五,九	六,五	四,三	五,三	六,一〇	五,三	六,三	六,四	五,七	六,五	六,七	六,八	六,六
五〇,〇〇〇粒網走ヨリ移植	一五,〇〇〇粒北見ヨリ移植	一〇,〇〇〇粒函館高水へ分與	一〇,〇〇〇粒天鹽水産會へ移植	五,〇〇〇粒天ノ川へ移植	五,〇〇〇粒厚澤部ヨリ移植	五,〇〇〇粒	五,〇〇〇粒	五,〇〇〇粒	五,〇〇〇粒	五,〇〇〇粒	五,〇〇〇粒	五,〇〇〇粒	五,〇〇〇粒	五,〇〇〇粒	五,〇〇〇粒	五,〇〇〇粒

網走	斜里	北見	目梨	薫別	伊茶仁	標津	當幌	風連	尾幌	釧路	雪裡	虹別	頓別	徳志別	天鹽	十勝
一,一七,五〇〇	二,七五,〇〇〇	一〇,三三,五〇〇	一〇,〇一〇,〇〇〇	一三,〇〇〇,〇〇〇	五,〇〇〇,〇〇〇	三,五七二,五〇〇	四〇〇,〇〇〇	五,一九七,五〇〇	二,四八五,〇〇〇	七,〇〇〇,〇〇〇	二,五五,〇〇〇	九,五五,〇〇〇	二,六七五,〇〇〇	五,四〇〇,〇〇〇	四,一五,〇〇〇	三六,九三〇,〇〇〇
九,六七五,〇〇〇	二,七五,〇〇〇	五,三三,五〇〇	一〇,〇一〇,〇〇〇	八,五〇〇,〇〇〇	三,五七二,五〇〇	三,五七二,五〇〇	二,〇〇〇,〇〇〇	五,一九七,五〇〇	二,四八五,〇〇〇	七,〇〇〇,〇〇〇	二,五五,〇〇〇	七,七五,〇〇〇	二,六七五,〇〇〇	五,四〇〇,〇〇〇	四,一五,〇〇〇	三六,九三〇,〇〇〇
九,六七五,〇〇〇	二,七五,〇〇〇	五,三三,五〇〇	一〇,〇一〇,〇〇〇	八,五〇〇,〇〇〇	三,五七二,五〇〇	三,五七二,五〇〇	二,〇〇〇,〇〇〇	五,一九七,五〇〇	二,四八五,〇〇〇	七,〇〇〇,〇〇〇	二,五五,〇〇〇	七,七五,〇〇〇	二,六七五,〇〇〇	五,四〇〇,〇〇〇	四,一五,〇〇〇	三六,九三〇,〇〇〇
八,六三,八六〇	二,七五,〇〇〇	四,八七二,五〇〇	九,七五,〇〇〇	八,〇六五,七〇〇	三,三三三,一〇〇	三,三三三,一〇〇	二,〇〇〇,〇〇〇	四,九六九,〇〇〇	二,三三三,一〇〇	六,六六〇,〇四三	二,一七〇,八八八	七,〇五九,一三二	二,三三三,一〇〇	四,九六九,〇〇〇	三,九〇四,〇〇〇	三,四八六,三〇〇
九〇,四〇〇	九四,一〇〇	九〇,五〇〇	九六,六〇〇	九五,三〇〇	九四,八〇〇	九三,〇〇〇	九二,四〇〇	九四,八〇〇	九四,七〇〇	九五,三〇〇	九八,三〇〇	九一,三〇〇	九〇,三〇〇	九一,九〇〇	九四,六〇〇	九〇,五〇〇
八,六三,八六〇	二,七五,〇〇〇	四,八七二,五〇〇	九,七五,〇〇〇	八,〇六五,七〇〇	三,三三三,一〇〇	三,三三三,一〇〇	二,〇〇〇,〇〇〇	四,九六九,〇〇〇	二,三三三,一〇〇	六,六六〇,〇四三	二,一七〇,八八八	七,〇五九,一三二	二,三三三,一〇〇	四,九六九,〇〇〇	三,九〇四,〇〇〇	三,四八六,三〇〇
五,三三,一五	四,一八	四,一八	五,二八	四,一五	六,一一	六,一一	六,二〇	六,二〇	六,二〇	六,二〇	六,二〇	六,二〇	六,二〇	六,二〇	六,二〇	六,二〇
一,九二五,〇〇〇粒當幌へ移植	一,九二五,〇〇〇粒當幌ヨリ移植	一,九二五,〇〇〇粒當幌ヨリ移植	一,九二五,〇〇〇粒當幌ヨリ移植	一,九二五,〇〇〇粒當幌ヨリ移植	一,九二五,〇〇〇粒當幌ヨリ移植	一,九二五,〇〇〇粒當幌ヨリ移植	一,九二五,〇〇〇粒當幌ヨリ移植	一,九二五,〇〇〇粒當幌ヨリ移植	一,九二五,〇〇〇粒當幌ヨリ移植	一,九二五,〇〇〇粒當幌ヨリ移植	一,九二五,〇〇〇粒當幌ヨリ移植	一,九二五,〇〇〇粒當幌ヨリ移植	一,九二五,〇〇〇粒當幌ヨリ移植	一,九二五,〇〇〇粒當幌ヨリ移植	一,九二五,〇〇〇粒當幌ヨリ移植	一,九二五,〇〇〇粒當幌ヨリ移植

年 前	紗 那	有 萌	別 飛	當 路	比 良 糸	合 計
四、三、〇、〇〇〇	三、六、三、四、〇〇〇	三、三、七、七、〇〇〇	一、四、〇、〇〇〇	一、六、〇、〇〇〇	五、一、〇〇、〇〇〇	三、五、一、四、六、〇〇〇
三、七、七、〇、〇〇〇	三、一、〇、〇〇〇	四、〇〇、〇〇〇	一、四、〇、〇〇〇	一、五、〇、〇〇〇	五、一、〇〇、〇〇〇	三、四、三、六、四、〇〇〇
一、二、一、九、〇〇〇	四、三、四、〇、〇〇〇	三、一、〇〇〇	一、〇、七、〇〇〇	三、八、五、〇〇〇	二、四、八、七、〇〇〇	三、二、四、一、八、六、〇〇〇
三、五、八、〇、〇〇〇	二、〇、六、五、〇〇〇	三、七、〇〇〇	二、九、〇、〇〇〇	四、六、六、四、〇〇〇	四、八、五、一、〇〇〇	三、一、三、三、二、四、〇〇〇
九、四、八、〇〇〇	九、八、八、〇〇〇	七、〇、〇〇〇	九、二、二、〇〇〇	七、〇、〇〇〇	九、五、一、〇〇〇	九、〇、五、〇〇、〇〇〇
三、〇、三、二、四、〇〇〇	一、〇、〇、九、七、〇〇〇	一、〇、四、一、五、〇〇〇	二、三、〇、〇〇〇	四、三、七、五、〇〇〇	四、八、〇〇、〇〇〇	三、〇、五、四、七、九、〇、〇〇〇
六、一、二、〇〇〇	六、二、一、〇〇〇	六、二、五、〇〇〇	六、二、五、〇〇〇	六、一、〇、〇〇〇	六、一、〇、〇〇〇	六、一、二、五、〇〇、〇〇〇
五、〇〇、〇〇〇粒ウルモベツヘ分與	河床利用天然孵化	孵化室倒壊ノタメ 四〇〇、〇〇〇粒收容	自然放流	砂利埋没天然孵化		
						三、〇〇〇、〇〇〇粒事業場外移殖
						一、五、一、〇〇〇粒供試
						二、六、七、五〇〇粒分與
						死卵

二、鱒孵化事業

本年度鱒人工孵化実績ハ採卵數六千九百三十五萬一千粒ニシテ豫定計劃ニ對シ五一・三%ノ不成績ニ終了セリ、之ヲ詳記スレバ左ノ如シ。

(一) 親魚捕獲及採卵

本年度親魚捕獲場ハ千歳西越外五十八ヶ所ニシテ内天鹽第四、徳志別、湧別第四、渚滑第四、岩尾別第一及第二、斜里第一及第二、常呂第二ノ九捕獲場ハ櫻鱒卵充實ノ目的ヲ以テ充分ナル、蓄養設備ノ下ニ六月ヨリ捕獲ヲ開始セリ、其ノ他例年通り捕獲ニ着手シ十月三十日興部事業場所屬第一捕獲場ヲ最後トシテ終了セリ。

此ノ間ニ於ケル捕獲數雌五萬一千二百四尾、雄九萬九千五百六尾、計十五萬七千七百十尾ニシテ之ヲ前年度ニ比スレバ二萬七千十尾ノ減少ヲ示セリ、前記捕獲親魚中成熟魚ハ直チニ採卵ニ供シ、未熟魚ハ極力蓄養シ成熟ヲ待ツテ採卵セリ、捕獲親魚中採卵ニ供シタルモノ雌四萬四千九十一尾、雄二萬三千三百三十八尾、計六萬三千八百二十九尾ナリ、而シテ以上ノ親魚ヨリ得タル卵數ハ六千九百三十五萬一千粒ナリ、之ヲ前年度ニ比スレバ八百十五萬八千粒ノ減少トナレリ、以上ニヨリテ見レバ捕獲雌親魚數ニ對スル採卵用雌親魚ノ割合ハ七八・八%雌一尾ヨリノ平均採卵數一千七百十二粒ニ當レリ成績左表ノ如シ。

昭和十三年度鱒親魚捕獲採卵成績表 合計ノ部 (1)

場 名	豫定採卵數(萬粒)	捕 獲 數(尾)	親 魚 數(尾)	採卵數(粒)	對豫定計畫採卵率(%)
本 場	五〇	(施) 行	雌 雄	計	
千 歲	五〇	一六〇	一五九	四、五、五〇〇	九〇・五
尻 別	一〇〇	五三	一七三	一、一五、〇〇〇	五五・八
朱 太	一〇〇	二〇一	五七九	一、四八、二五〇	七四・一
十 勝	一〇〇	五八	二七	一一〇、〇〇〇	六・一
天 鹽	一〇〇	七九	二〇	三〇、五〇〇	三・一
徳 志	一〇〇	四、七、七、〇〇〇	二、三、六、六、〇〇〇	一、四、〇、〇〇〇	三九・七
頓 別	一〇〇	(施) 行	雌 雄	計	
虹 別	一〇〇	一、五、〇〇〇	一、三、八、〇〇〇	二、〇、〇〇〇	三三・五
風 蓮	一〇〇	六、一、七、七、〇〇〇	三、六、三、三、〇〇〇	九、五、〇、〇〇〇	四七・七

場名	捕獲場名	捕獲數(尾)		使用數(尾)		採卵數(粒)	期間 自月日至月日
		雌	雄	雌	雄		
千 尻	西 越	一六〇	八八	一五九	七三	四五一,五〇〇	一〇、一
朱 太	昆 布	三八二	二〇八	三三三	一三二	八〇八,五〇〇	九、一
十 勝	熱 作	一五〇	五七	一三三	四六	三〇六,五〇〇	九、一
	音 更	四八六	二二	三九三	二〇八	一、〇五、〇〇〇	九、一
	ビ リ	二五	二六	一八七	九五	四七五,五〇〇	九、一
	第 二	四三	七	一三	五	二五、〇〇〇	八、三
	第 三	一三	二二	四五	三	九五、〇〇〇	八、三
	第 四	二六	一〇	二〇	一	三〇、五〇〇	八、三
	第 五	一〇	一〇	一	一	八、二五	八、三
	第 六	七二	四九	一、一三	一	六〇、二	六、二

捕獲場別合計ノ部 (2)

別飛	當路	比良	計
五〇〇	一〇〇	二〇〇	一三、五〇〇
五、一六〇	二、二九	四、六六	五一、〇〇
二七、八四〇	二、五六八	一七、三二七	九九、五〇六
三三、〇〇〇	四、八八七	二二、二八三	二五〇、七一〇
三、四二〇	一、七三〇	四、七一一	四〇、四九二
五、四七〇	九一九	三、四六〇	二二、三三八
八、八九〇	二、三九	八、七一一	三、八八九
九、六六九、〇〇〇	二、五二〇、〇〇〇	七、一七〇、〇〇〇	六九、三五一、〇〇〇
一九、四	二、五二〇	三五八、五	五、四

當 標	伊 標	目 標	北 標	岩 標	斜 標	網 標	常 標	興 標	幌 標	温 標	音 標	老 標	羅 標	年 標	紗 標	有 標
茶 津	仁 津	梨 別	見 別	尾 別	里 走	呂 走	部 内	沼 別	根 根	根 根	根 根	門 捉	白 門	崩 崩	那 那	崩 崩
六〇五	四〇三	四〇三	四〇三	四〇三	六、五八二	一、〇九八	八、五	一、〇九八	(施)	(施)	七、四四	二、五二	二、五二	二、五二	二、五二	二、五二
五八二	六二二	三九三	三九三	三九三	三、九四四	六、三	四四七	四一	一七六	二七	三〇	九二	一、〇一八	三、三七七	二、三九	二、三九
一、八六	一、〇五	八〇六	七	七	二、八八〇	一、七九	一〇、五七	一、四〇〇	一、五〇	二二	三三	一、九九九	一、二一三	六、五八三	二、六六	二、六六
五、四	三、〇九	一、五三	五、六	五、六	五、六	八、九	五、六	五、六	五、六	五、六	五、六	五、六	五、六	五、六	五、六	五、六
二七	二五	六四	二五	二五	二〇七	二五	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
七、五	四、四	二、六	一、四	一、四	七、四	一、四	七、四	七、四	七、四	七、四	七、四	七、四	七、四	七、四	七、四	七、四
一、〇五、〇〇〇	四三、五〇〇	二九、七五〇	二九、七五〇	二九、七五〇	七、五二、五〇〇	七、五二、五〇〇	七、五二、五〇〇	七、五二、五〇〇	七、五二、五〇〇	七、五二、五〇〇	七、五二、五〇〇	七、五二、五〇〇	七、五二、五〇〇	七、五二、五〇〇	七、五二、五〇〇	七、五二、五〇〇
五、三	一、四	九、九	二、七〇	二、七〇	二、七〇	二、七〇	二、七〇	二、七〇	二、七〇	二、七〇	二、七〇	二、七〇	二、七〇	二、七〇	二、七〇	二、七〇

虹別管内計		北見		岩尾別		斜里		網走	
湧別第一	湧別第二	湧別第三	湧別第四	渚滑第一	渚滑第二	渚滑第四	第一	第二	第三
三、七六六	一四〇	一六五	二六	四四一	二四	二二	五七	三〇八	三、五六
三、〇七	七二	七〇	二五	二八	一三	五三	五九七	三五七	二、三七
六、八四三	八五二	八七五	五一	五七九	二六	一八三	一、一四	六六五	五、八九
二、九五五	八五	一〇四	二〇	一九	九七	三二	八九		三、〇三
一、四二六	二六	三三	一〇	五五	五三	五三	二五		八二
四、三八三	一一一	一三六	二六	一七四	一九	一八三	一一四		三、八二四
六、〇〇〇、〇〇〇	一三三、五〇〇	一五八、五〇〇	一七五、五〇〇	一〇七、五〇〇	一五五、〇〇〇	一五五、〇〇〇	四、四四五、〇〇〇		四、四四五、〇〇〇
一〇、八、一	一〇、一、四	九、九、〇	一〇、八、三	一〇、八、三	九、九、〇	九、九、〇	一〇、八、一		一〇、八、一

德志別		本場管内計		虹別		風連		當幌		標津		伊茶仁	
德志別	シユワンプト	奔別	オソネベツ	別當賀	姉別第一	ノコベリ第二	然内	チブニウシベツ	オソネリユウル	當幌第一	ボンマタオチ	春別	マタオチ
四、一七七	六、三九七	九二二	四八四	一八四	二九四	二九〇	二七一	六〇五	八八	五〇	二〇九	二七	一五
三、四〇三	四、六四五	三、四二	四五四	九〇	一七四	二六	二六	五八一	一六〇	八七	二七	二二	二一
七、五八〇	二、〇四二	一、三三	九八	二四	四八	五八	三九七	一、一六	二八八	二七	四八	五〇	三六
二、二六六	三、五七	八五九	三六五	一六四	二七九	六二	六二	五〇四	六六	三三	一六九	一七	九
七〇	一、三四二	三四二	一九〇	九〇	一三二	一五二	五二	二七二	四二	一四	六二	六	六
三、一〇六	四、八八	一〇、一	五五	二五四	四二	四三	一四	七五	一〇八	四九	二八	三	一五
四、一〇、〇〇〇	七、三〇、〇〇〇	二、三〇、〇〇〇	八、八、〇〇〇	二、三〇、〇〇〇	四、三、五〇〇	一、五、〇〇〇	一、五、〇〇〇	一、五、〇〇〇	一、五、〇〇〇	一、五、〇〇〇	一、五、〇〇〇	一、五、〇〇〇	一、五、〇〇〇
一〇、六、三	九、八、一	九、八、一	九、八、一	九、八、一	九、八、一	九、八、一	九、八、一	九、八、一	九、八、一	九、八、一	九、八、一	九、八、一	九、八、一

櫻鱒之部

場名	捕獲場名	捕獲數(尾)	使用親魚數(尾)	採卵數粒	雌親魚使用率(%)	平均採卵數(粒)	期間
千歲	西越	160	88	248	159	73	10、1
尻別	目名	382	208	590	353	484	9、1
朱太	昆布	250	57	207	123	88	9、1
作	計	53	265	797	476	27	9、1
熱	開	486	33	707	393	28	9、1
金	澤	25	26	342	187	95	9、1
瀧ノ澤	澤	1	1	1	1	1	9、1
計	計	160	88	248	159	73	10、1
計	計	160	88	248	159	73	10、1

常呂	興部	幌內	北見管内計	温根沼	音根別	國後管内計	擇捉	老門	羅白	年那	紗那	有萌	別飛	當路
第1	第2	第1	第1	第1	第1	第1	第1	第1	第1	第1	第1	第1	第1	第1
208	585	109	37	9581	130	981	111	464	3106	1760	209	5435	301	5160
255	182	41	176	7406	203	1018	131	642	3377	9105	4039	11084	349	27840
477	77	150	23	16987	333	1999	233	1112	6583	10865	6039	26509	650	33000
166	428	63	1	7033	123	924	1036	446	3081	856	1911	5186	294	3400
63	134	33	1	2296	41	470	51	2089	1426	469	979	2638	163	5470
28	52	86	1	939	23	470	51	655	4496	135	2890	784	457	8890
245000	77500	77500	77500	975900	148500	135000	137500	75000	455000	150000	295000	818000	491000	966000
8、1	8、1	8、1	8、1	8、1	8、1	8、1	8、1	8、1	8、1	8、1	8、1	8、1	8、1	8、1

岩尾別	渕別第四	渕滑第二	渕滑第四	計	斜里	常呂	北見管内計	擇捉管内計
第一	第一	第二	第四	計	第一	第二	計	計
40	40	71	14	500	1,330	539	4,099	1,640
55	55	34	6	110	530	120	1,766	80
95	95	105	20	747	1,860	699	5,825	2,444
133	133	15	19	194	1,083	428	2,995	1,633
61	61	6	55	174	333	24	1,033	75
194	194	10	174	110	1,995	563	4,028	238
35,000	35,000	1,400	10,750	110,000	1,500,000	77,500	4,400,000	37,000
24.6	24.6	100.0	27.0	100.0	81.4	79.4	72.9	99.4
1,693	1,693	1,150	1,744	1,744	1,477	1,000	1,469	2,006
8.3	8.3	9.6	9.5	9.6	9.6	9.8	9.8	9.8

樺太鱒之部

合	擇捉管内計
12,500	1,640
7,279	80
19,699	2,444
8,466	1,633
3,339	75
22,785	238
26,366,000	37,000
67.6	99.4
1,920	2,006

場名	捕獲場名	捕獲數(尾)	使用親魚數(尾)	採卵數(粒)	雌親魚使用率(%)	平均採卵數(粒)	期間
天鹽	第二	10	7	9,500	70.0	1,337	9.5
德志別	德志別	93	13	50,000	5.9	1,500	10.6
本場管内計	別	686	358	558,500	53.2	1,547	10.6
虹別	シュワンプト	1	1	1	1	1	8.0
奔別	別	208	80	300,000	74.5	1,935	9.8
オンネベツ	別	140	60	150,000	85.7	1,350	9.7
計	計	348	144	458,000	79.0	1,636	9.7
別當賀	賀	19	9	10,000	47.4	1,331	9.8
姉別第一	第一	27	10	5,000	14.8	1,100	9.8
ノコベリ第二	第二	17	4	40,000	25.4	2,500	9.8
計	計	133	33	60,000	19.0	2,516	9.8

紗	有	別	當	比	擇	合
那	崩	飛	路	良	提	計
大	有	中	當	比	管	計
振	計	ノ	路	良	內	計
別	崩	川	沼	系	計	計
二〇、一九	三〇一	五、一六〇	二、一八	五、六四	二九、六〇三	三八、〇九二
五、四二五	一五、一二三	二七、八四〇	二、三六九	一、九二三	八二、〇五八	九一、三二八
七、四四四	二二、五五七	三三、〇〇〇	四、四八七	二、四八七	一一、六六一	二九、四一〇
五、四二五	七〇、九七	三、四〇〇	一、五四九	五、三〇	二五、三九一	三一、六六九
二、〇八四	五、一八六	五、四七〇	八三	三、三五	一七、四八六	一九、八八
一六、五〇九	三、六六七	八、八九〇	二、三七七	八、五五	四二、八七七	五一、四八七
二二、五五七	一〇、七四二	九、六六九、〇〇〇	二、二五、〇〇〇	八、一〇〇〇〇	四三、六二六、〇〇〇	五一、四八七、三三八、〇〇〇
五、一八六	七、八二八	八、二一八、〇〇〇	九、九二五、〇〇〇	九、五〇	八五、八	八三、一
九、四二七	九、五三	八、二一八、〇〇〇	九、九二五、〇〇〇	九、五〇	一五、二	一、六四九
九、四二七	九、五三	八、二一八、〇〇〇	九、九二五、〇〇〇	九、五〇	一五、二	一、六四九
九、四二七	九、五三	八、二一八、〇〇〇	九、九二五、〇〇〇	九、五〇	一五、二	一、六四九

年	羅	老	擇	國	音	溫	北	幌
崩	白	門	提	後	根	根	見	內
七	羅	老	留	管	音	沼	管	第
七	計	門	別	內	根	化	內	計
キ	白	川	川	計	別	場	計	一
川	川	川	川	川	川	川	川	川
一、七六〇	二二八	三、一〇六	四、五二〇	一、二二一	九八二	一、〇〇	五、四七二	三、七
九、一〇五	三三九	三、三七七	六、三四九	三、二二	一、〇八	二、〇〇	五、六〇〇	一、七
一〇、八六五	三六七	六、五八三	一〇、八六九	二、三三三	一、九九九	三、三三	一一、六六	二、三
八五六	一〇〇	三、〇八一	四、二八三	一、〇三六	九二四	一、二二	四、〇三八	一、二
四六九	五四	一、四一六	二、〇二四	五、一	四七〇	四一	一、二六	一、二
一、三三五	一五四	四、四九七	六、二九七	一、五四七	一、三九四	一、五三	五、三〇一	一、五
一、五〇〇、〇〇〇	一、五六、〇〇〇	四、五、〇〇〇	七、一七九、〇〇〇	一、七三三、五〇〇	一、二五、〇〇〇	一、四八、五〇〇	五、三九、〇〇〇	一、四
四八六	七八・一	九六・一	九四・八	九三・二	九四・二	八六・二	七三・八	一、三
一、四六〇	一、五六〇	一、四六五	一、六七六	一、三三六	一、二四九	一、三六	一、三三	一、三
一〇、九、二五	一〇、二八	一〇、二六	一〇、二二	一〇、二七	一〇、二七	一〇、二七	一〇、二七	一〇、二

紅鱒之部

場名	捕獲場名	捕獲數(尾)		使用親魚數(尾)		採卵數(粒)	雌親魚使用率(%)	平均採卵數(粒)	期
年	捕獲場名	雌	雄	雌	雄				至自
常	路								月日
計	計								間
三九二	五九二	一、〇〇一	一、〇〇一	一、〇〇一	一、〇〇一	四、〇〇〇	四七三	二、四三三	一〇、一
二〇二	二〇二	一、九	四〇〇	一、七	九	四、〇〇〇	八五一	二、三六八	九、二五
一、〇〇九	一、〇〇九	一、六〇一	一、六〇一	一、五〇	二〇一	八、五〇〇	六〇一	二、四〇三	一〇、一五

(二) 孵化及放流

前記採卵數ノ内ヨリ砂利埋没天然孵化ヲセル二百十一萬五千粒各種試驗卵十萬粒及分與卵六十四萬七千粒孵化室倒潰ニ依ル死卵二十八萬二千粒ヲ除ク六千六百二十萬七千粒ヲ孵化セリ、而シテ孵化中ノ死卵數四百八十一萬八千四百四粒ニシテコノ孵化率九二・七%ナリ。

稚魚ハ養魚池及孵化槽等ニテ飼育シ、健全期ニ達シタルモノヨリ順次河川ノ狀況ニ應ジテ放流鮭同様保護取締ヲナセリ。

成績次表ノ如シ。

樺太鱒之部

場名	採卵數(粒)	收容卵數(粒)	死卵數(粒)	孵出尾數(尾)	孵化率(%)	放流數(尾)	放流	摘
天	鹽						至自	要
鹽	九、五〇〇	九、五〇〇	八六二	八、六三九	九〇・九	八、三六〇	月日	
五、〇〇〇	五、〇〇〇	四、九三〇	四八、〇〇〇	九二・〇	四八、〇〇〇	四、三六〇	三、二〇	
四、〇〇〇	四、〇〇〇	四〇、三六	四九、六四	九一・〇	四〇、六四	一、六	三、二〇	
三、〇〇〇	三、〇〇〇	二、一〇〇	六七、八〇〇	九六・八	六七、二五	四、一	三、二〇	
二、〇〇〇	二、〇〇〇	五二、四八〇	五四八、五〇〇	九一・四	五四七、八〇〇	二、一〇	三、二〇	
一、〇〇〇	一、〇〇〇	八、五四〇	一九三、九六〇	九五・八	一九一、九八〇	二、二五	三、二〇	
五八、〇〇〇	五八、〇〇〇	四八、五〇〇	二二、六五〇	八二・四	二二、一五〇	三、二五	三、二〇	
二七、五〇〇	二七、五〇〇	五二、〇〇〇	五、四〇〇	九〇・五	五二、〇〇〇	三、二五	三、二〇	
一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、四、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	八六・六	九八、〇〇〇	三、一〇	三、二〇	
四、一五、〇〇〇	四、一五、〇〇〇	三、八三、〇〇〇	九〇、〇四	三、八三、〇〇〇	三、八三、〇〇〇	三、一〇	三、二〇	
二、〇〇〇	二、〇〇〇	一、五、〇〇〇	一九二、六〇〇	九二・三	一九七、六〇〇	三、一〇	三、二〇	
二、〇〇〇	二、〇〇〇	一〇、六〇〇	二、四、三〇〇	九五・六	二、〇〇、八〇〇	三、一〇	三、二〇	
二、〇〇〇	二、〇〇〇	一、五、〇〇〇	一、四、〇〇〇	八二・六	一、三九、五〇〇	四、一〇	三、二〇	
一、〇〇〇	一、〇〇〇	六、一、〇〇〇	一、一、〇〇〇	九五・〇	一、一五、〇〇〇	二、二五	三、二〇	
七、一七九、〇〇〇	七、一七九、〇〇〇	三、三、〇〇〇	六、八六、〇〇〇	九五・一	六、六六、九四〇	五、五	三、二〇	
四、五五、〇〇〇	四、五五、〇〇〇	六、一〇、〇〇〇	三、九三、九五〇	八六・七	三、八七、九五〇	四、三〇	三、二〇	
一、五、〇〇〇	一、五、〇〇〇	五、一、〇〇〇	一、五、〇〇〇	九六・七	一、四、二六〇	四、三〇	三、二〇	

場名	採卵數(粒)	收容卵數(粒)	死卵數(粒)	孵出尾數(尾)	孵化率(%)	放流數(尾)	放流	摘
德	志						至自	要
別	別						月日	
五、〇〇〇	五、〇〇〇	四、九三〇	四八、〇〇〇	九二・〇	四八、〇〇〇	四、三六〇	三、二〇	
四、〇〇〇	四、〇〇〇	四〇、三六	四九、六四	九一・〇	四〇、六四	一、六	三、二〇	
三、〇〇〇	三、〇〇〇	二、一〇〇	六七、八〇〇	九六・八	六七、二五	四、一	三、二〇	
二、〇〇〇	二、〇〇〇	五二、四八〇	五四八、五〇〇	九一・四	五四七、八〇〇	二、一〇	三、二〇	
一、〇〇〇	一、〇〇〇	八、五四〇	一九三、九六〇	九五・八	一九一、九八〇	二、二五	三、二〇	
五八、〇〇〇	五八、〇〇〇	四八、五〇〇	二二、六五〇	八二・四	二二、一五〇	三、二五	三、二〇	
二七、五〇〇	二七、五〇〇	五二、〇〇〇	五、四〇〇	九〇・五	五二、〇〇〇	三、二五	三、二〇	
一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、四、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	八六・六	九八、〇〇〇	三、一〇	三、二〇	
四、一五、〇〇〇	四、一五、〇〇〇	三、八三、〇〇〇	九〇、〇四	三、八三、〇〇〇	三、八三、〇〇〇	三、一〇	三、二〇	
二、〇〇〇	二、〇〇〇	一、五、〇〇〇	一九二、六〇〇	九二・三	一九七、六〇〇	三、一〇	三、二〇	
二、〇〇〇	二、〇〇〇	一〇、六〇〇	二、四、三〇〇	九五・六	二、〇〇、八〇〇	三、一〇	三、二〇	
二、〇〇〇	二、〇〇〇	一、五、〇〇〇	一、四、〇〇〇	八二・六	一、三九、五〇〇	四、一〇	三、二〇	
一、〇〇〇	一、〇〇〇	六、一、〇〇〇	一、一、〇〇〇	九五・〇	一、一五、〇〇〇	二、二五	三、二〇	
七、一七九、〇〇〇	七、一七九、〇〇〇	三、三、〇〇〇	六、八六、〇〇〇	九五・一	六、六六、九四〇	五、五	三、二〇	
四、五五、〇〇〇	四、五五、〇〇〇	六、一〇、〇〇〇	三、九三、九五〇	八六・七	三、八七、九五〇	四、三〇	三、二〇	
一、五、〇〇〇	一、五、〇〇〇	五、一、〇〇〇	一、五、〇〇〇	九六・七	一、四、二六〇	四、三〇	三、二〇	

[illegible]

場名	採卵數(粒)	收容卵數(粒)	死卵數(粒)	孵出尾數(尾)	孵化率(%)	放流數(尾)	放流 至月日	摘 要
	千歲	四五二,五〇〇	四五二,五〇〇	四三,一五〇	四〇〇,三五〇	九〇・七	四〇八,三五〇	
尻別	一,二五,〇〇〇	一,〇三八,〇〇〇	七九,四九〇	九五八,五二〇	九二・三	九八八,二二〇	三,二五〇	七七,〇〇〇粒分與
朱太	一,四八二,五〇〇	一,三六二,五〇〇	一〇八,九〇〇	一,二七三,六〇〇	九二・一	一,二七三,九〇〇	三,三〇〇	一〇〇,〇〇〇粒分與
十勝	一一〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	三,三〇〇	九六,七〇〇	九六・七	五七,〇〇〇	四,一五	二〇〇,〇〇〇粒移殖
天鹽	二二,〇〇〇	二二,〇〇〇	二,三〇〇	一八,七〇〇	八九・〇	一八,一五〇	三,一五	
德志別	三,六〇〇,〇〇〇	三,六〇〇,〇〇〇	二九六,六〇〇	三,三三三,四〇〇	九・五	三,三三八,四〇〇	五,四八三	

[illegible]

場名	採卵數(粒)	收容卵數(粒)	死卵數(粒)	孵出尾數(尾)	孵化率(%)	放流數(尾)	放流		摘要
							至月日	至月日	
當年 計 路 崩	四五〇、〇〇〇	四五〇、〇〇〇	一四、七〇〇	四三五、三〇〇	九六七	三四八、〇〇〇			
	四〇五、〇〇〇	四〇五、〇〇〇	一七、三〇〇	三八七、一七〇	九五、五〇	三三〇、〇〇〇			
	八五、〇〇〇	八五、〇〇〇	三、五〇〇	八三、四七〇	九六、二〇	七八、〇〇〇			

三、姫鱒孵化事業

本年度支笏湖ニ於ケル姫鱒蕃殖状況ハ不良ナリシ爲メ豫定計劃ニ對シ採卵率一・九%ノ極メテ不成績ニ終リタリ、親魚捕獲數雌一百五十尾、雄五百四十八尾、計六百九十八尾ニシテコノ内採卵ニ供シタル雌八十八尾、雄十三尾、採卵數三萬八千八百粒ナリ、孵化成績次表ノ如シ。

場名	收容卵數(粒)	死卵數(粒)	孵出數(尾)	孵化率(%)	放流數(尾)	放流期間 至自 月日	摘 要
支笏湖	三八、八〇〇	八〇〇	三八、〇〇〇	九七・九	三八、〇〇〇	五、一二三	

四、害魚驅除

孵化事業ノ成果ヲ確保センタメ左記ノ通り施行セリ。

場名	施行河川	期 間 至自 昭和 年月日	方 法	魚 種	驅除數(尾)	摘 要
國後支場	東沸湖口	三、三、四、四 三、六、六〇	上リ ウライ	ウグイ	九、七三 五、二六	降海性ノモノ
	アンノロ川	三、三、八、五 三、二、五	上リ ウライ	ウグイ	六、二六	湖河性ノモノ
二木城事業場	二木城川	三、三、五、五 三、五、三〇	上リ ウライ	ウグイ	四、三六 六、六六	
	ウグイ川	三、三、九、三〇 三、九、三〇	同	ウグイ	九、七三 五、二六	

五、種卵配付及事業用種卵ノ移殖

(一) 種卵配付

道内河川湖沼ヘノ移殖、民間養鱒事業ノ發達及學術研究ニ資スルタメ鮭卵五十六萬四千粒、鱒卵五十七萬七千粒、虹鱒卵三十七萬七千粒ヲ左ノ通り配付セリ。

魚種	卵數(粒)	產地	配先	付付	摘 要
鮭	三〇、〇〇〇	千歳事業場	北海道帝國大學理學部		
	一〇、〇〇〇	渡島支場	函館高等水產學校		
	一〇、〇〇〇	千歳事業場	新潟縣立能生水產學校		
	五〇〇、〇〇〇	年萌事業場	函館市谷茂平		
計	五、四〇〇、〇〇〇	斜里事業場	上川養魚組合		
	一〇、〇〇〇	〃	札幌市東富七		
	一〇、〇〇〇	〃	帶廣市江川定吉		
	一〇、〇〇〇	〃	置戸村中西義麿		
	一〇、〇〇〇	〃	定山溪薄別田中憲房		
	一〇、〇〇〇	尻別事業場	函館高等水產學校		
	一〇、〇〇〇	〃	吉野養鱒場		
	一〇、〇〇〇	〃	層雲峽		

六、試 驗

(一) 孵化事業ニ關スル試驗

(1) 鱒未熟親魚蓄養並採卵試驗

目 的

鱒未熟親魚蓄養試驗ハ比較的後期ノモノニ關シテハ已ニ試驗ヲナシタルモ早期溯上親魚ハ殆ンド未熟ノ爲メ之レヲ蓄養シ成熟セシメ採卵ニ供シ其ノ結果ヲ以テ各河川ニ應用シ採卵數ノ充實ニ資セントス。

方 法

遊樂部川鱒ヲ筌ヲ以テ捕獲シ蓄養池ニ放養成熟セシム。

期 間

自昭和十三年六月二十八日 至同年九月二十九日

場 所

渡島支場

結 果

遊樂部川ニ於テ捕獲セル鱒ハ卵子消毒器ヲ利用陸路人肩ニ依リ運搬シ蓄養池ニ放養セリ。
成績次ノ如シ。

魚種	種	蓄養池面積	水 深	捕 獲 數		蓄 養 數		採 卵 親 魚 數		
				雌	雄	雌	雄	雌	雄	計
櫻 太 鱒	八 〇 坪	〃 二 尺	二 四	一 三	二 一	二 三	三 一	一	一	一
魚 種	蓄養池面積	水 深	雌 雄 計	雌 雄 計	雌 雄 計	採卵數 (粒)	死卵數 (粒)	孵出數 (尾)		
櫻 太 鱒	八 〇 坪	〃 二 尺	一 三	二 一	三 四	一	一	二	二、〇〇〇	一、〇〇〇
魚 種	蓄養池面積	水 深	雌 雄 計	雌 雄 計	雌 雄 計	採卵數 (粒)	死卵數 (粒)	孵出數 (尾)		
櫻 太 鱒	八 〇 坪	〃 二 尺	一 三	二 一	三 四	一	一	二	二、〇〇〇	一、〇〇〇

(一) 標識ノ方法ノ改良並ニ標識ノ游泳ニ及ボス影響ニ關スル試驗

目 的

前年度ニ引續キ施行セルモノニシテ、鮭鱒ノ洄游狀況ノ探究ハ漁業及養殖保護上必要ナル事項ニシテ其ノ基礎タルベキ標識ノ適當ナルモノヲ知ル事ハ極メテ重要ナリ依ツテ標識ノ方法及其ノ影響ニ就キ試驗シ實際ノ應用ニ資セントス。

方 法

虹鱒ヲ左記ノ如ク標識シ其ノ效果及影響ニ付試驗セリ。

- 一、燒鰻ニ依リ捺印ノモノ 九 尾
- 二、銅板ヲ鐵線ニテ結ビタルモノ 九 尾
- 三、釣針ヲ口中ニ刺シタルモノ 四 尾

期間

自昭和十三年八月一日 至昭和十四年三月十日

場所

千歳事業場

結果

銅板及釣針ニ依ル標識ハ共ニ早期ニ脱落シ特ニ釣針標識ニ於テハ其根跡ヲモ殘サズ判明困難トナリタリ、燒判ニ依ル標識ハ比較的永ク其效果ヲ持續シ取揚當時既ニ標識ノ形狀ヲ判明スルヲ得ザリシモ鰓蓋ニ施セルモノハ殆ンド全部其ノ部分ニ圓キ小孔ヲ生ジ又尾鰭背鰭ニ捺印セルモノハ其ノ部分ノ皮膚ガ脱落シ白色トナリ容易ニ判明シ得タリ。

(3) 鮭洄歸試驗

目的

將來洄歸ノ可能性ヲ有スルト思惟セラル、適當河川ヲ選ビ一定數ノ稚魚ヲ放流セシメ浜上親魚ノ増加ヲ計ルト共ニ後年ノ洄歸實相ヲ知ラントス。

方法

鮭三十萬粒ヲ、ウラロクシベツ川ニ放流ス。

期間

昭和十四年三月十一日

場所

國後ウラロクシベツ川 (國後支場)

經過

田中式孵化器ヲ使用シ一個ニ就キ五萬粒宛收容六個一縱列ニ配置前記河川ニ收容セシメ必要ニ應ジ器具ノ掃除卵子ノ點檢ヲ行ヒ其ノ安全孵化ニ務メタリ、本年ハ稀有ノ降雪雨量一時ニ融解シ爲ニ水壓ト土砂流積ニ禍サレ孵化率五〇%ニシテ健全期ニ達スルヲ俟チテ放流セリ。

(4) 北千島紅鱒孵化試驗

目的

前年度ニ於テ孵化場豫定地調査ヲ施行セルモ本年度設置ノ運ニ至ラザルニ依リ該地ニ於ケル實地採卵及孵化試驗ヲ施行シ今後ノ實施ニ資セントス。

方法

占守嶋別飛川ニアリテハ別飛川上流別飛湖ニ注グ南別飛川河口ヨリ上流約八丁ノ箇所ニ親魚捕獲場ヲ設置シ田中式孵化器五箇ヲ同所河中ニ個定シ之ニ紅鱒卵三十八萬九千五百粒ヲ收容越冬セシメタリ。

幌筵嶋荒川ニアリテハ荒川上流要田湖ノ孵化場豫定地水深ニ田中式孵化器一箇ヲ個定シ之レニ占守嶋別飛川ニ於テ採卵セル紅鱒發眼卵四萬九千四百五十粒ヲ收容越冬セシメタリ。

期間

自昭和十三年六月 至昭和十四年三月

場所

占守嶋別飛川及幌筵嶋荒川 (本場)

結果

占守嶋南別飛川豫定地ニ收容セル試験卵ノ大部分ハ十一月末日近ニ孵出終了シ五月中旬卵囊吸收ヲ終リタルニヨリ、二十五萬五千八百十八尾ヲ同河川ニ放流セリ死卵數ハ四萬二百三十二粒ニシテ孵化器内ニ於ケル死魚數ハ八萬六千四百尾ナリ幌筵島荒川ニ於ケル孵化試験ノ結果ハ其ノ收容卵ノ九〇%ハ孵出シ卵囊ハ吸收サレタルモ冬期間水減セル爲稚魚ハ全部死滅セリ依ツテ荒川ニ於ケル孵化場豫定地ハ適地ヲ求メ再度試験ヲ要スベシ。

(5) 海産及河口産鮭熟卵孵化放流試験

目的

近時沿岸鮭漁獲ノ不況ニ鑑ミ之レガ挽回ノ一助トシテ沿岸及河口附近漁場漁獲ノ鮭ノ熟卵ヲ採卵シテ之レヲ孵化放流スルト共ニ沿岸漁民ヲシテ孵化ニ關スル認識ヲ深カラシメ以テ蕃殖保護ノ効果ヲ増進スル資料ヲ得ントス。

方法

石狩沿岸末期漁獲ノ鮭ニツキ熟卵ヲ求メ千歳事業場ニ輸送孵化放流ス。

期間

自昭和十三年十一月一日 至昭和十四年三月三十日

場所

石狩河口（本場）

結果

親魚ノ捕獲ハ石狩川ノ禁漁日ナル十一月以後ノ十八日間ニシテ捕獲尾數雌三千三百八十七尾、雄四千二百三十三尾、計七千四百十尾ニシテ内使用親魚數雌九百九十八尾、雄三百十六尾ナリ、採卵數二百四十五萬五千粒ニシテ千歳事業場ニ收容シ孵化尾數一百三十五萬五千二百尾（孵化率五五・二%）ハ六月十二日放流セリ。

(6) 鮭卵ノ砂利層埋沒孵化試験

目的

現在鮭孵化方法トシテ「アトキンス」式孵化器ヲ使用シ居ルモ本法ニ代ルベキ技術的經濟的ニ簡易ナル方法ノ一トシテ本試験ヲ施行セントス。

方法

「アトキンス」式孵化器用ノ一間槽ヲ使用シテ礫ト受精直後卵トヲ交互ニ幾層ニモ收容シ之ニ流水ヲ注入シテ孵化セシム。

期間

自昭和十三年十月十五日 至昭和十四年三月二十八日

場所

千歳事業場（本場）

結果

試験装置ノ不備ニヨリ試験結果ハ結論ヲ抽出シ難キモ少クモ收容卵數五萬粒ナラバ毎分五升以上ノ水量ニテ「アトキンス」式孵化器ニ劣ラザル成績ヲ擧ゲ得ベシ。

(二) 淡水々族ニ關スル試験

(1) 虹鱒池中養殖試験

目的
淡水養殖適種タル虹鱒ノ池中飼育ヲ行ヒ種卵ノ採取ヲナシ。 卵予ハ民間養鱒事業ノ發達ニ資スルタメ之ガ配付ヲナセリ。

方法
池中飼育ヲナス

期間
周年

場所
千歳事業場及虹別支場

結果
本年度左ノ通り採卵ヲナシ、卵予ハ前記ノ通り分與セリ。

場名	使用親魚數(尾)		採卵數(粒)	平均採卵數(粒)	採卵期間 至月日	摘	要
	雌	雄					
千歲	三〇八	一三三	四二一	三〇四、〇〇〇	九七	二、二二	
虹別	五五七	一九九	七五六	二四三、〇〇〇	四三六	四、二二	
計	八六五	三三三	一一九七	五四七、〇〇〇	七二	五、二八	

(2) オシヨロコマ池中飼育能否試験

目的

本道特産タル本種ノ採卵並池中飼育ノ能否ニ付試験セントス。

方法

撰擇島大山川ニ多産セラルル本種卵ノ移植ヲ受ケ孵化飼育ス。

期間

自昭和十三年三月一日 至昭和十四年三月三十日

場所

千歳事業場

結果

経過日數	測定月日	平均全長 (糎)	平均体重 (瓦)	最大		最小		備考
浮游當時				全長(糎)	体重(瓦)	全長(糎)	体重(瓦)	
五月二日	五月二日	二・三〇	〇・〇八	二・五	—	一・八	—	
七月二日	六月二〇日	二・五七	〇・一八	三・二	〇・三	二・三	〇・一	
九月九日	九月九日	四・二二	〇・七三	五・六	一・五	三・三	〇・四	
三月二〇日	三月二〇日	九・三四	八・四〇	一四・〇	一九・〇	七・〇	八・四	

減耗ハ他魚種ニ比シ非常ニ多ク特ニ七〇日目以後一四〇日目迄ニ至ル間ニ最も多ク一日平均一〇尾—二〇尾ニ及ベリ、以上ノ如ク歩留不成績ヲ示シタルモ魚体ノ成長比較的良好ニシテ最大一九・〇糎ニ達シ既ニ赤點ヲ生ズル至レリ、今後餌料試験池等ノ考究ニ依リ良成績ヲ擧ゲ得ベシ。

(3) 公魚移植試験

目的

前年度ノ繼續試験ニシテ摩周湖ニ於ケル既棲有用種特ニ虹鱒ノ天然餌料ノ僅少ニナリタルヲ以テ之ガ補給ヲナシ生産増加ヲ計ラントス。

方法

阿寒湖産公魚發眼卵ヲ移植ス

期間

自昭和十三年五月十日 至昭和十三年五月十四日

場所

摩周湖 (虹別支場)

結果

公魚發眼卵八百五十萬粒ヲ移植五月十四日孵出終了八百十萬尾ノ稚魚ヲ自然放流セリ。

(4) 虹鱒湖水移植試験

目的

前年度ノ繼續試験ニシテ國後クサレ沼ハ本種ノ棲息可能ナルヲ知り得タルヲ以テ更ニ移植ヲ行ヒ寒地湖沼ノ利用ニ資セントス。

方法

摩周湖産發眼卵五萬粒ノ分與ヲ受ケ二木城事業場ニ收容セシメ健全期ニ達スルヲ待チテ放流ス。

期間

自昭和十三年七月 至昭和十三年八月

結果

左記ノ通り孵化放流セリ。

收容卵數粒	死卵數(粒)	孵出尾數(尾)	孵化率(%)	運搬害死魚數(尾)	放流尾數(尾)	摘	要
50,000	8,000	42,000	84.0	11,000	31,000		

(5) 遊樂部鮎移植試験

目的

遊樂部川ニ於テ往時鮎ノ浜上ヲ見タルモ近時濫獲ノ結果現在殆ンド浜上セズ依テ之ガ種卵ノ移植ヲナシ本道太平洋岸地方ヘノ該種蕃殖ノ資料ヲ得ントス。

方法

知内川、厚澤部川、天ノ川産鮎ノ中ヨリ種卵一千萬粒採卵シ、遊樂部川ニ於テ孵化放流ス。

期間

自昭和十三年九月十六日 至昭和十三年十月十八日

場所

遊樂部川 (渡島支場)

結果

豫定數一千萬粒ナリシモ親魚ノ不足ノ爲百萬粒ヲ採卵孵化放流セリ。

產地	移植卵數(粒)	孵化率(%)	摘
天厚澤ノ部川	1,000,000	86	九月十六日移植九月二十六日發眼自十月十八日孵化
要			

(6) 豊平川鮎移植試験

目的

豊平川及石狩川ノ水族増殖ノ爲施行セントス。

方法

余市産鮎卵一百二十五萬粒、尻別産鮎卵五十萬粒ヲ豊平川ニ移植ス。

期間

自昭和十三年九月二十二日 至昭和十三年十月十八日

場所

豊平川 (本場)

結果

余市川産ノモノハ九月二十二日到着十月三日孵化放流終了セリ、孵化成績ハ八五%ニシテ、尻別産ハ九月十五日採卵ノモノ九月二十八日到着十月十八日孵化放流セリ、孵化成績八〇%ニシテ共ニ好成績ヲ示セリ。

七、調査

(一) 水族ニ關スル調査

(1) 日本海及太平洋産櫻鱒鱗相調査

目的

櫻鱒生態調査ノ一部トシテ施行セントス。

方法

石狩河湖上ノ櫻鱒及厚岸沖合櫻鱒ニ就キ調査ス。

期間

自昭和十三年六月七日 至昭和十三年六月十日

場所

石狩町及厚岸町 (本場)

結果

石狩河湖上櫻鱒 (太鼓鱒) 及厚岸沖合産櫻鱒 (板鱒) ヲ蒐集鱗相調査セルニ海中形成冬期帯ノ外側ニ前者ニテ六普通三—五環、後者ニテハ普通七—一〇環ノ夏期帯環狀線ヲ形成シ居リ、之ニヨリ兩者ハ少クモ昨年來環境ヲ異ニセル水域ヲ別個ニ洄游シ居タル別群團ナリト推定サル。

(2) 小樽近海産口黒鱒調査

目的

櫻鱒生態調査ノ一部トシテ施行セントス。

方法

小樽近海産口黒鱒ヲ蒐集鱗相ヲ調査ス。

期間

自昭和十三年四月二十九日 至昭和十三年四月三十日

場所

小樽（本場）

結果

小樽近海ニハ四月中旬ヨリ五月下旬ニ亘リ櫻鱒出現スルモノノ大サノ範圍ハ比較的大ニシテ三五糶―五九糶ニ至ル鱗相調査ノ結果大形ナル一群ト小形ナル一群トノ混合群團ニナルコト判明シ、生活環境ヲ異ニセル二系統ノ櫻鱒ガ此ノ時期ニ小樽近海ニ接近シ相混合スルモノト推定サル。

(3) オコソク海及大平洋岸鮭ノ系統調査

目的

本道鮭ノ系統調査ノ一部トシテ施行セントス。

方法

供試魚ハ産卵ノ爲溯河中ノモノニシテ網走川ニ於テハ網「ウライ」十勝川ニテハ曳網ニテ捕獲サレタモノノ中ヨリ性別、年齢、体長、体重、鰓條骨數、鰓耙數ヲ調査ス。

期間

自昭和十三年十月四日 至昭和十三年十月二十八日

場所

網走町、十勝郡大津村（本場）

結果

網走川及十勝川湖上魚ニ就キテ調査セルニ鰓條骨數、鰓耙數等ニ於テ明瞭ナル差ヲ見、又魚体ハ網走川産稍大ニシテ年令組成モ他河川ニ比シ三年魚ノ混合多キモ特ニ網走川産ハ四〇%ヲ占ム以上ヲ以テ兩河川ノ鮭ハ異系統ノモノト推定サル。

(4) ハツ目鰻生態調査

目的

本道有用水族ノ生態調査ノ一部トシテ施行セントス。

方法

ハツ目鰻孵化飼育ニ依リ調査ス。

期間

自昭和十三年四月 至昭和十三年六月

場所

本場

結果

ハツ目鰻幼生ハ秋期變態シテ小形（一五糶内外）ノ成魚トナリ、ソノママ翌春マデ砂泥中ニ越年ス、其ノ間五〇%内外ノ体長、伸長ヲ行フ、四月下旬頃河川ヲ下リ海ニ入ル、海中生活、年限不明ナルモ親魚ハ秋期及春期ニ

溯河ス、秋期溯上ノモノハ翌春マデ河川中ニ潜ミ、翌春溯河ノモノト共ニ五、六月ノ頃河川ニテ産卵ス、産卵後ハ斃死ス、産卵ノ約三週間前ヨリ外部形態ニ變化ヲ起シ所謂「ミツクリヤツメ」トナル之ニ依ツテ從來別種トサレタル「カハヤツメ」及「ミツクリヤツメ」ハ時期ノ推移ニ伴フ變化ニ過ギザルコト判明セリ。

(5) 胡瓜魚生態調査

目的

産業上價值アル本種ノ生態ヲ研究シ増殖上ノ參考資料ヲ得ントス。

方法

現地調査

期間

昭和十三年五月

場所

國後郡泊村シロマンベツ川（國後支場）

結果

- 一、浜上ハ夜間行ハレ嫌光性ヲ有ス。
- 一、壯成年齡ハ二年乃至三年ナリ。
- 一、孕卵數ハ魚體長ニ比例増加シ最多六萬粒、並通三萬粒最少二萬粒ナリ。
- 一、胡瓜魚ノ比重ニ對スル孵化可能限度ハ一、〇〇三〇ナリ。
- 一、本種ノ鱗相ハ鮭鱒族特有ノモノニシテ環狀線ハ全ク心圓ヲ呈セズ、各年ノ成長体内ノ區域ハ特有ノ孤線ヲ

形成ス。

(6) オシヨロコマ生態調査

目的

蕃殖保護上支障アル本種ノ生態ヲ調査シ撲滅上ノ最良方法ヲ案出セントス。

方法

現地調査

期間

周年

場所

泊村オシウス川（國後支場）

結果

- 一、本種ノ攝餌量ノ約八割ハ昆虫類ヲ以テ占ム。
- 一、稚魚ハ降海現象ヲ認メラズ棲息環境ニヨリ降海陸封ノ二型ヲ生ズルモノト推定サル。
- 一、産卵期ハ十二月十日前後ニシテ水流ノ急激ナラザル細礫上ナリ。

(二) 水面利用ニ關スル調査

(1) 河川調査

目的

本道各地ノ開拓ト共ニ河川ノ棲息魚モ漸減ノ傾向ニアルヲ以テ將來之等河川ノ資源維持上有用種ノ蕃殖ヲ計ラ

期 間	場 所	主 催 者	項 目	講 師
三、五、七	宗谷郡宗谷村字利矢古丹	荒谷米三郎	養魚池新設指導	本場員
五、六	宗谷郡宗谷村字増曜	福澤農場	湖沼養殖事業	本場員
五、三	頓別村頓別(フクロ沼)	頓別漁業協同組合	湖沼養殖事業	本場員
五、三	虻田郡洞爺湖村(洞爺湖)	洞爺漁業協同組合	淡水並湖沼養殖事業	千歳事業場員
五、三	浦河郡浦河町字西舎	浦河漁業協同組合	池中養殖指導	染退事業場員
六、三	三石郡三石村字西端	土井養魚場	湖沼養殖事業	本場員
六、三	靜内郡靜内町字川合	立中養魚場	湖沼養殖事業	本場員
七、六	足寄郡足寄村(溫根沼)	足寄村役場	湖沼養殖事業	虹別支場員
九、三	檜山郡上ノ國村	上ノ國漁業協同組合	鮎人工孵化事業	渡島支場員
九、三	檜山郡厚澤部村	厚澤部村役場	養殖適地指導	本場員
九、三	上川郡旭川市	島牧漁業協同組合	鮎人工孵化事業	本場員
九、八	島牧郡西島牧村	山田福三郎	池中養殖指導	本場員
一四、三、五	豊平町字眞駒内			

(二) 講習及講話

期 間	場 所	主 催 者	項 目	講 師
昭和三年四月一日	國後郡東沸村小學校	東沸信用組合	重要魚類ノ保護ト蕃殖ニ就テ	國後支場員
五、五	宗谷郡稚内町漁業組合	稚内漁業協同組合	湖沼養殖事業ニ就テ	本場員
五、五	虻田郡洞爺湖漁業組合	洞爺漁業組合	淡水養殖ニ就テ	千歳事業場員
五、三	頓別漁業組合	頓別漁業協同組合	池中養殖ニ就テ	本場員
六、三	帶廣市十勝支廳	十勝水産會	鱒類池中養殖ニ就テ	十勝事業場員

九、其ノ他

(一) 事業打合會

本年度事業施行ニ當リ四月二十五日より二十七日ニ至ル三日間本場會議室ニ各支場長及千歳、染退、十勝、支笏湖、紗那事業場主任ヲ召集シ打合ヲナシタリ。

移 管 成 績

魚 種	項 目	移 管 前 (昭和四、五、六年度)	移 管 後 (昭和九、一〇、一一年度)	摘 要
鮭	一 孵化場當親魚捕獲數 一 孵化場當採卵數 豫定計畫ニ對スル採卵率 雌親魚使用率 平均採卵率 孵化率	六、三七尾 五、五四、九八粒 六、五五% 六、八四% 二、四三粒 八九・五%	一〇、六三三尾 七、四五四、五六粒 一〇一・九% 七二・九% 二、三二粒 九〇・二%	捕獲雌數ニ對スル使用雌數ノ割合

鱒		
一 孵 化 場 當 親 魚 捕 獲 數	一 孵 化 場 當 採 卵 數	豫 定 計 畫 ニ 對 ス ル 採 卵 率
七、六九尾	三、九二六、六七粒	八六・五%
六、三二尾	二、五四、九五粒	五五・三%
		七〇・六%
		一、六二粒
		九二・七%
捕 獲 雌 數 ニ 對 ス ル 使 用 雌 數 ノ 割 合		
		九〇・四%
		一、七三六粒
		九〇・四%

(昭和十四年十月現在)

本場		支場		事業場		計	
千歳	尻別	朱太	敷生	勇拂	染退	三石	元浦
十勝	天鹽	徳志	頓別	支笏	虹別	雪路	釧路
北見	網走	斜里	常呂	興部	幌內	二木	溫根
國後	泊根	老門	羅白	年萌	紗那	別飛	當路
渡島	比良	知内	利別	厚澤	天ノ川	本場	支場
事業場	合計						
8,000	2,000	2,000	2,000	2,000	1,000	1,000	1,000
札幌郡豊平町大字平岸村字中ノ島	千歳郡千歳村大字烏棚舞村	磯谷郡南尻別村字中目名	歌葉郡熱郭村大字作開村字南作開	白老郡白老村大字敷生村字トビウ	勇拂郡吉小牧町大字植苗村字美々	靜内郡靜内町大字御園村	三石郡三石村大字豐岡村
浦河郡浦河町大字西舎村	河西郡大正村大字幸震	上川郡下川村字上名寄	枝幸郡枝幸村大字歌登村字徳志別	枝幸郡頓別村字頓別	千歳郡千歳村大字烏棚舞村	川上郡標茶村大字虹別村字シュングシユベク	阿寒郡舌辛村雪裡原野吉嘉内
川上郡弟子屈村大字屋斜路村字美留和	厚岸郡太田村字ホマカイ	厚岸郡濱中村大字後静村字姉別	野付郡別海村大字平糸村字コハナイ	標津郡標津村字ボンリユウル	標津郡標津村字伊茶仁	標準郡標準村字薰別	目梨郡羅臼村
紋別郡上湧別村字開盛	斜里郡斜里村大字遠音別村字イワウベツ	斜里郡斜里村大字斜里村字江鳶	網走郡網走町大字綱走村字呼人	常呂郡野付牛町四區	紋別郡興部村大字興部村字宇津原野	紋別郡雄武村大字幌内村字ヲムシヤ	國後郡泊村大字東沸村
國後郡泊村大字大瀧村字二木城	國後郡留夜別村大字温根沼	國後郡留夜別村大字留夜別村字音根別	國後郡泊村大字泊村字シロマンベツ	擇捉郡留別村大字留別村字大山	擇捉郡留別村大字老門村字アショウライ	擇捉郡留別村大字留別村字羅白	擇捉郡留別村大字留別村字年萌
紗那郡紗那村大字紗那村ドロマナ	紗那郡紗那村大字別飛村	藥取郡藥取村大字乙今丑村字當路	藥取郡藥取村大字藥取村字比良糸	山越郡八雲町大字八雲村字セイヨウベツ	上磯郡知内村大字知内村袋澤	瀬棚郡東瀬棚村字丹羽	檜山郡厚澤部村字上ノ山
檜山郡上ノ國村字北村							
北海 道 廳	北海 道 廳	尻別川鮭鱒人工孵化組合	壽都・歌葉兩漁業協同組合	膽振 水産會	日高 水産會	三石漁業協同組合	獲伏漁業協同組合
浦河漁業協同組合	十勝外四郡鮭鱒養殖水産組合	天鹽鮭鱒養殖水産組合	枝幸鮭鱒養殖水産組合	同 右	北海 道 廳	北海 道 廳	北海 道 廳
釧路國水産會	釧路國水産會	厚岸鮭鱒養殖組合	根室鮭鱒養殖水産組合	同 右	同 右	同 右	同 右
網走外二郡鮭鱒養殖水産組合	紋別鮭鱒養殖水産組合	沙留漁業協同組合	紋別鮭鱒養殖水産組合	國後養殖水産組合	同 右	飯田 龜太郎	留夜別漁業協同組合
松崎 榮次	北海 道 廳	合名會社栖原商店	羅白鮭鱒養殖組合	單冠灣漁業組合	擇捉島水産會	擇捉島水産會	合名會社栖原商店
栖原 庸世	遊樂部川鮭魚蕃殖組合	知内村役場	瀬棚郡漁業協同組合	厚澤部村役場	上ノ國村役場		

昭和十四年十月五日印行
昭和十四年十月十五日發行

北海道鮭鱒孵化場

札幌市南二條西六丁目三番地
印刷人 山 藤 國 八

札幌市南二條西六丁目三番地
印刷所 山藤印刷合資會社
電話二十六番